

平成21年度一般会計補正予算説明資料

4款 衛生費

1項 公衆衛生費

健康政策課 (内線：7857)

3目 予防費

(単位:千円)

事業名	補正前	補正	計	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
新型インフルエンザ対策事業	11,878	203,764	215,642	166,767			36,997	
トータルコスト	30,934	203,764	234,698	(補正に係る主な業務内容)				
従事する職員数	2.3人	0.0人	2.3人	タミフル、発熱外来用感染防護具の備蓄				

説明

【国1次補正「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」充当事業】

1 事業の目的

平成21年4月に発生した新型インフルエンザに対処するため、必要物資の緊急確保及び医療機関における患者受入れの体制整備を速やかに進める。

2 事業の内容

新型インフルエンザの対応に必要な医療関連物資の追加備蓄及び医療機関の患者受入体制の確保に必要な支援を行う。

(単位:千円)

区分	事業内容	整備数	金額
治療用タミフル等の追加備蓄	平成22年度に行うこととしていた追加備蓄を前倒して実施する。	タミフル：25,500人分 リレンザ：9,500人分	89,172
発熱外来用感染防護具の追加備蓄		[患者50,000人対応分] ・ガウン等 ・グローブ ・患者用マスク	21,156
入院医療機関の備品等整備	入院患者を受け入れる医療機関が行う人工呼吸器、感染防護具の整備に対して助成する。	人工呼吸器： 15病院(24台) 感染防護具： 4病院(1,320セット)	56,526 一部国1/2, 県1/2
陰圧テントの整備	陰圧テントを購入し、感染症指定医療機関に配置して患者の診察及び待機場所として活用する。	2式	28,350
空気清浄機の整備	感染症指定医療機関及び発熱外来設置医療機関の空気清浄機購入に対して助成する。	13箇所×2台	2,184
陰圧病室の整備	疑似症患者の入院に対応するため、済生会病院の陰圧病室整備に対して助成する。	陰圧式空気清浄機、ベッドの整備	2,148
医師の待機	「感染症対策の支援に要する関する協定」による県の要請に備え、鳥取大学医学部附属病院医師の待機経費を負担する。	平日夜間及び休日の待機手当	1,225
医療費の負担	感染症法に基づき医療費を公費負担する。	真性患者：30人 疑似症患者：60人	3,003 一部国3/4, 県1/4
合 計			203,764